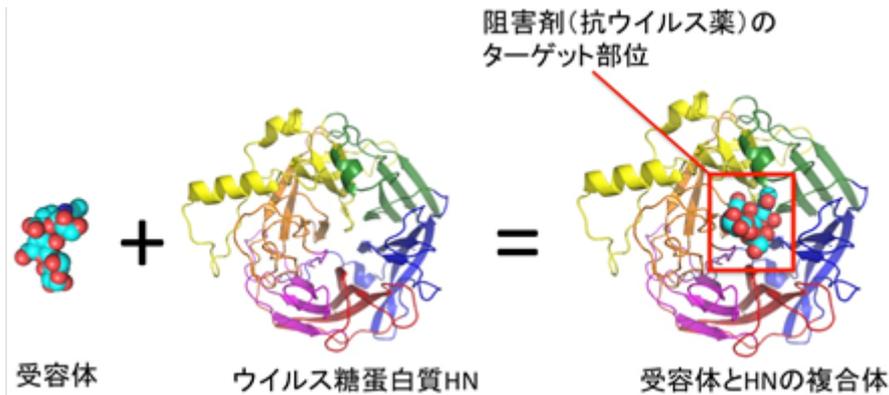


(図1)

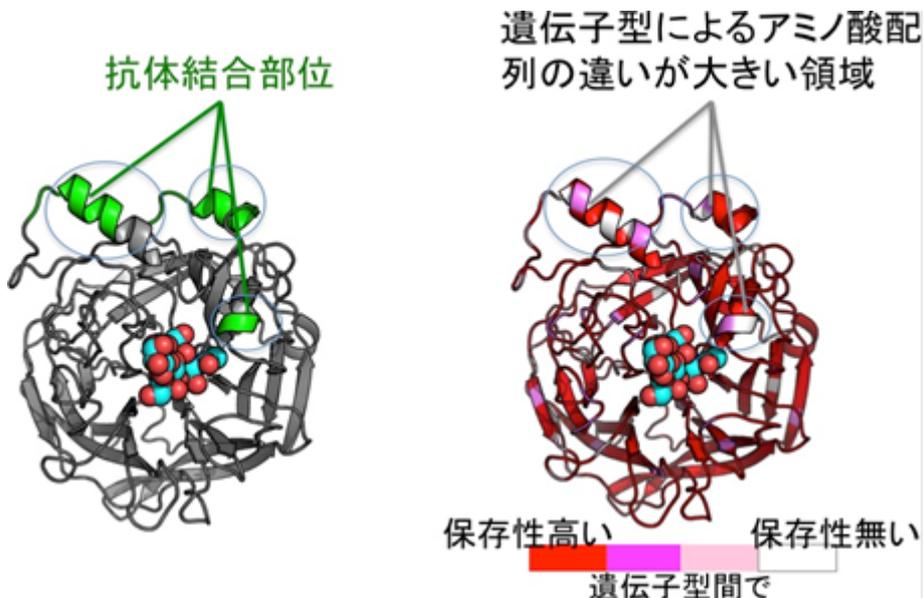


細胞表面にある受容体構造にウイルス表面にある糖蛋白質 HN が結合することがきっかけとなり、ウイルスがヒトの細胞に侵入する。その構造を原子レベルの分解能で可視化することに成功した。

#### 研究者からひとこと：

ウイルス感染症の病態の解明と治療法の開発を行っています。時間はかかりますが、ヒトの健康への貢献を目指して研究を進めており、今回の成果がその一翼を担うことを期待しています。

(図2)



遺伝子型によるアミノ酸配列の違いが特に大きい領域に抗体が出来やすい（抗体がウイルス感染を阻害できる全ての遺伝子型に共通で重要な部位に出来にくい）ことで、既感染者やワクチン接種者であっても一部がムンプスウイルスに感染すると考えられる。